

保護者の皆様

北斗市立上磯小学校長 三 浦 哲 也

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果と取組について

令和3年5月27日（火）に実施しました6年生の全国学力・学習状況調査の結果をお知らせいたします。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で全国一斉での調査は中止となりましたが、今年度2年ぶりに全国一斉での調査が実施されました。今回の結果を基に、本校の児童が十分に理解しているところや課題になっているところを把握し、授業改善や生活指導に生かしたいと考えております。御家庭におかれましては、お子さんの学習・生活習慣の見直しや在り方について、親子で話し合う機会を設けていただきますよう、お願い申し上げます。

【令和3年度全国学力・学習状況調査結果～平均正答率～】

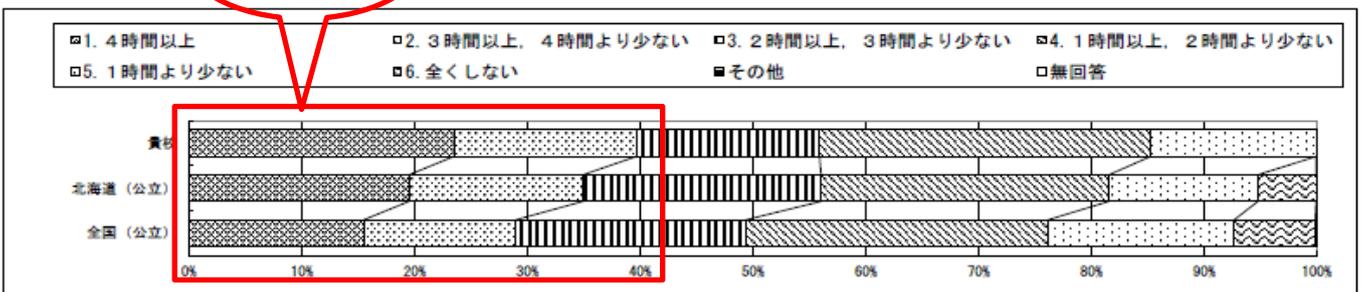
今年度、全国・全道以上の結果が見られました。

教科	国語		算数	
	平均正答率(%)	全国差(%)	平均正答率(%)	全国差(%)
上磯小学校	67	+2.3	72	+1.8
北海道	63	-1.7	67	-3.2
全国	64.7	0	70.2	0

【児童質問紙の分析】

本校児童は、国語と算数が将来役に立つことや大切であることを理解し、問題を最後まで解答しようと努力することができます。しかし、学校の授業時間以外の学習時間や読書をする・新聞を読む時間が少なく、テレビゲームをする時間が多い結果となっています。また、授業中に「自分の考えを話す」、「質問する」、「工夫して書く」ことを苦手としている児童が多く、地域社会への参画意識やICT機器の活用率にも課題が見られました。

質問番号	質問事項										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
(5)	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	23.5	16.2	16.2	29.4	14.7	0.0				0.0	0.0
北海道（公立）	19.5	15.4	21.1	25.5	13.2	5.2				0.0	0.0
全国（公立）	15.5	13.5	20.4	26.8	16.5	7.2				0.0	0.1

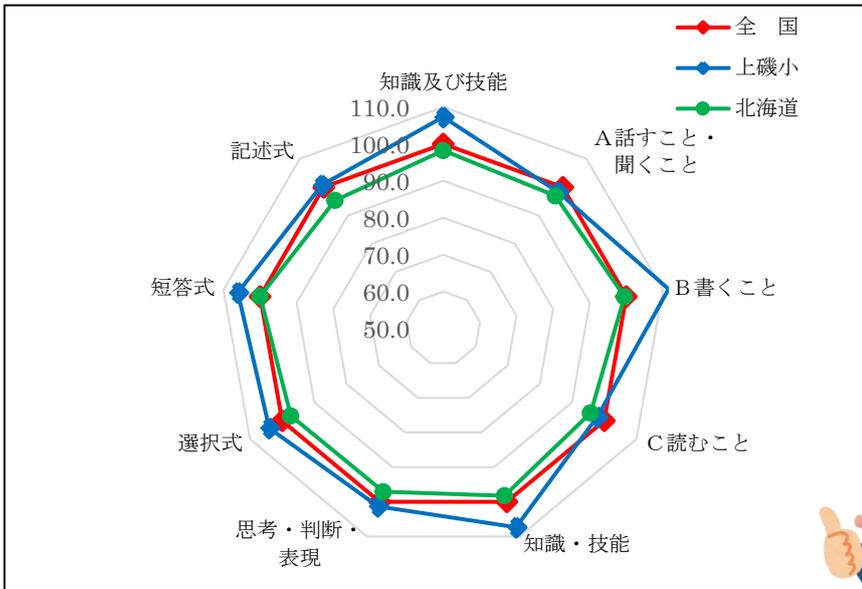


御家庭へのお願い（引き続き取り組んでほしいこと）

- 日常の会話から意識し「表現させる」ことを大切にしてください。
お子さんとの日常の会話を大切にしたいと思っております。お子さんからたくさんの話を聞き、話をする中で、正しい語彙やその意味を伝えることで「表現する」基礎がつけられます。また、本や新聞を読む機会が増えるような「家読（うちどく）」に取り組みましょう。
- 家庭学習を大切にしてください。
宿題やテスト、プリントのやり直し・誤答を直すなど、取り組む事はたくさんあります。特に予習・復習、読書をするよう声をかけてください。家庭での学習時間の目安は、学年×10分+10分以上です。
- 正しい習慣作りに御協力ください。
睡眠時間や運動時間、テレビやゲームの時間についても、適切な目安を設定し、お子さんの望ましい学習習慣・生活習慣の確立に御協力をお願いいたします。家庭でのルールづくりが第1歩です。

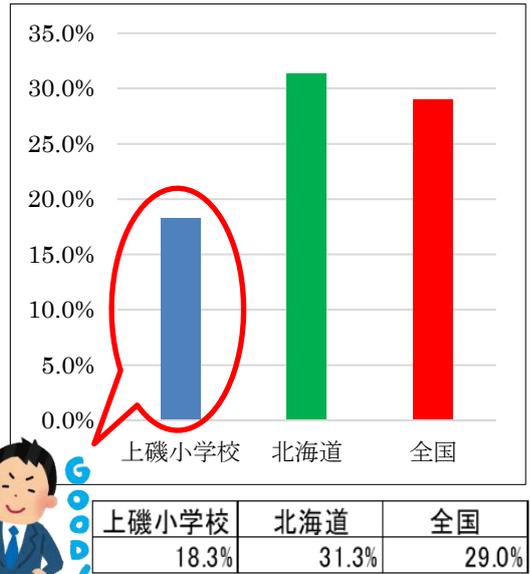
【国語科】

※全国平均を 100 として換算



【正答数の少ない児童の割合】

※14 問中7問以下

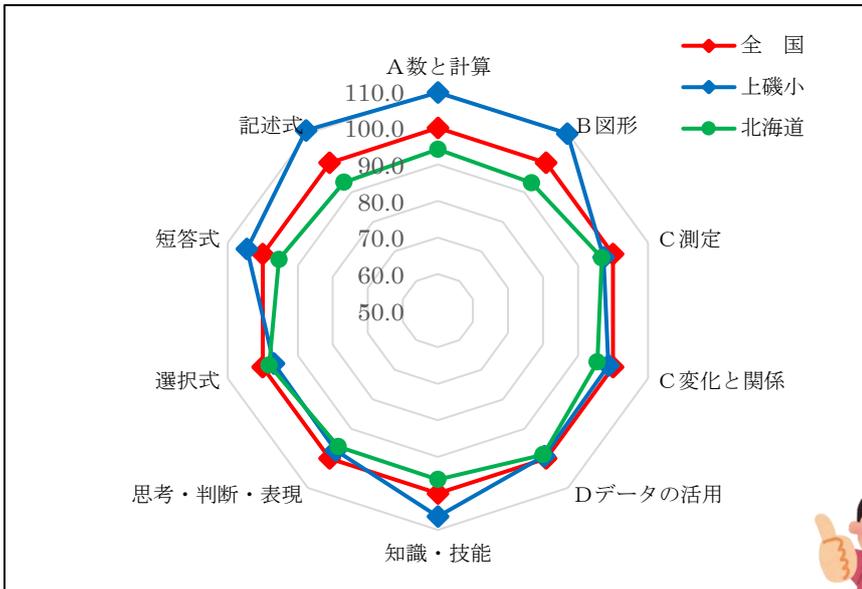


【国語科の分析】

◎国語専科による授業の質の向上で、漢字の読み書きや短文を書くといった知識・技能、基礎基本の定着が図られています。
 △全国比を超えているものの、記述式の問題にも課題が見られました。必要な情報を読み取り、要約する力に課題があることから、「話すこと・聞くこと（対話）」「読むこと（読解）」といった応用力を養う必要があります。

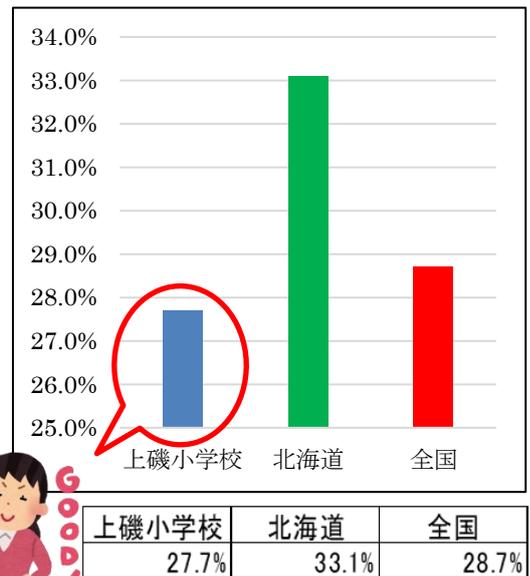
【算数科】

※全国平均を 100 として換算



【正答数の少ない児童の割合】

※16 問中9問以下



【算数科の分析】

◎正答率が8割を超える問題が7/16問でした。特に「三角形の面積」を求める問題では、全国より28%も高いことから、少人数指導や繰り返しの指導で確実な定着が図られています
 △解答を導き出せますが、それを記述することに課題が見られます。選択式にも課題があり、思考・判断・表現力を問う問題では、4/7問が全国平均以下で、「適切なデータを選ぶ」問題では全国より-18.5%でした。筋道を立てて説明する力や見通しをもち適切な手法が選択できる力を養う必要があります。

学校では（改善に向けた取組）

- 主体的・対話的で深い学びを実践し、日常の授業改善を進めます。
- 条件付き作文指導を継続実施していきます。
- 朝学習・放課後学習（チャレ15）の実施・改善に努めます。
- 学習用具のきまり・学習のスタンダードの統一・徹底を図ります。
- 読書環境の整備を図ります。
- 1人1台端末の活用・充実を図ります。

